

# 「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 30 日

事業名称	任意事業費（特別会計）【家族介護継続支援事業・成年後見制度利用支援事業】							
予算科目	款 4 地域支援事業費 項 3 包括的支援事業・任意事業費	目 2 任意事業費	事業番号	1				
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	高齢介護 課			高齢福祉 係	課長名	伊野宮 崇		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 2		
【施策名】 高齢者保健福祉の推進					総合計画書 (ページ)	51		
この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） ①要介護4以上の認定者で、1年以上介護サービスを利用しないで在宅で介護している家族 →②不明				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） ①支給件数 ②市長申立件数と報酬助成件数 →				
	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） ①申請に基づきサービス利用状況等を確認し決定する。 ②親族による成年後見制度利用の申立ができず、経済的に申立費用の自己負担が困難な場合に、市が申立に要する経費及び後見人報酬を負担する。市が戸籍照会により2親等以内の親族の存否を把握し、親族に申立意向を確認した上で、市長申立を行う。 →				
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
	対象指標	①の数値		件	平成29年度実績 不明		平成30年度実績 不明	平成31年度実績 不明
	成果指標	②の数値	件	① 0 ②市長申立 6 報酬助成 2	① 0 ②市長申立 5 報酬助成 2	① 0 ②市長申立 3 報酬助成 2		
	目標	③の目標値	件	平成28年度実績値	平成29年度実績値	平成30年度実績値		
経費	事業費（実績）		円	514,632	389,617	542,670	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源		円	114,946	88,945	120,873		
	特定財源 (うち受益者負担)		円	399,686 108,641	300,672 69,304	421,797 16,622		
環境変化等	人件費（自安）		人	0.2	0.2	0.2		
	所要人数（再任用以外）		人	0.0	0.0	0.0		
	職員人件費（再任用以外）		円	1,650,600	1,648,800	1,662,000		
	職員人件費（再任用）		円	0	0	0		
事業費+人件費		円	2,165,232	2,038,417	2,204,670			
(1) 開始年度	①平成 13 年度							
	(2) 環境の変化							
①家族介護継続支援事業は、平成13年度から在宅介護者の経済的・精神的負担の軽減を目的に開始されたが、ここ数年申請者なし。 ②成年後見制度利用支援事業は、平成18年度から介護保険地域支援事業として開始され、認知症高齢者の増加と成年後見制度の普及に伴い、今後さらなる利用者数の増加が見込まれる。								

事業名称	任意事業費（特別会計）[家族介護継続支援事業・成年後見制度利用支援事業]				
担当部署・課長名	高齢介護 課	高齢福祉 係	課長名	伊野宮 崇	

5 市民等の意見	<p>この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について</p> <p>①特になし ②虐待案件などで成年後見制度を利用する人が増加傾向にある。 また、身寄りのない高齢者や家族と疎遠になっている高齢者が増え、中には市長申し立てまでには至らないケースもあるが、（調整の結果、親族申し立てとなるなど）、市長申し立て検討ケースは増加傾向にある。</p>								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">□ 取り組んだ</td> <td>取組手法：</td> </tr> <tr> <td>☑ 取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table> <p>(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p>					□ 取り組んだ	取組手法：	☑ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
□ 取り組んだ	取組手法：								
☑ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）								
7 課題	<p>(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記）</p> <p>特になし</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。</p> <p>早急に取り組んでいかなければならない案件が多数あり、優先順位をつけて取り組んだ。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <p>対応していくかなければならない案件が多く、優先順位をつけて取り組んでいく。</p>								
8 施策貢献状況	<p>(この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。)</p> <p>施策名：高齢者保健福祉の推進</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>なっている <input type="checkbox"/>環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/>類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/>拡大 <input checked="" type="checkbox"/>現状維持 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>現状どおり</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>関係機関と連携して取り組んでいく。</p>								